

事項	角地緩和の取扱い①	関係 条文等	法第53条
053-01			

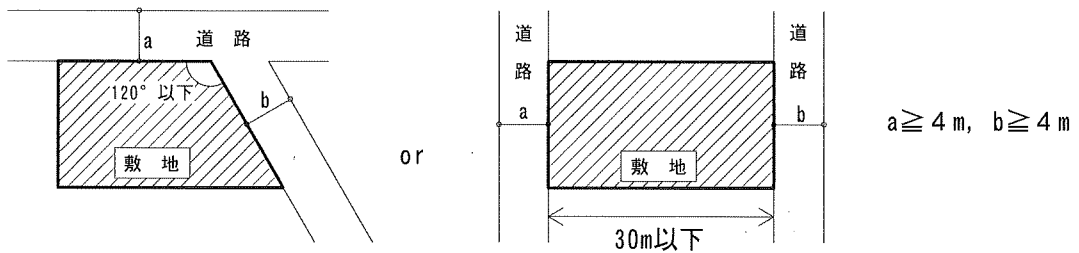
法第53条第3項第2号の規定により市長が指定する敷地は、以下のとおりとする。

共通事項

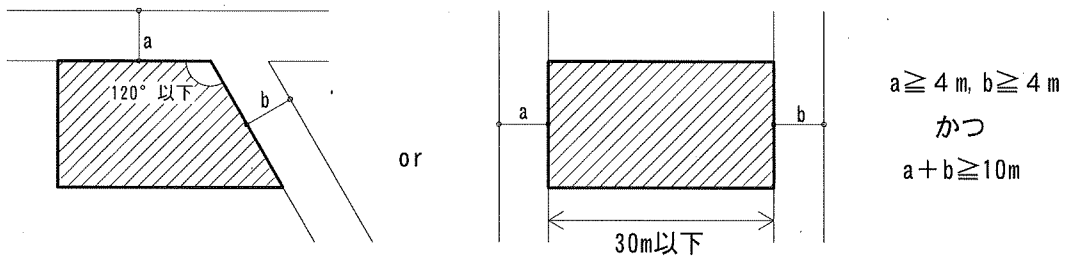
- ・敷地周長の1/3以上が道路に接しているものとする。
- ・道路は全て建築基準法上の道路

[考え方・解説]

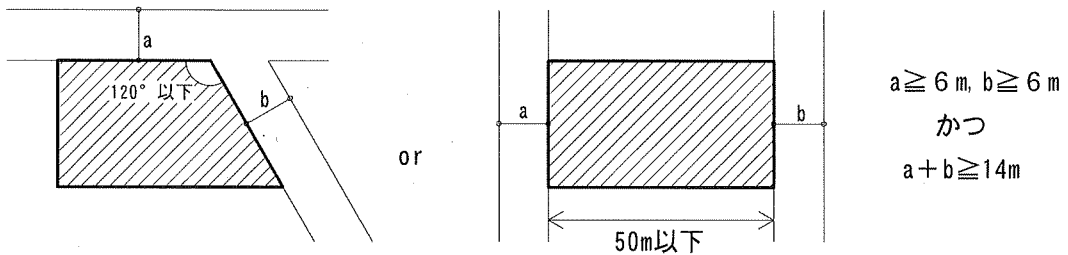
(1) 500㎡以下の敷地



(2) 1,000㎡以下の敷地

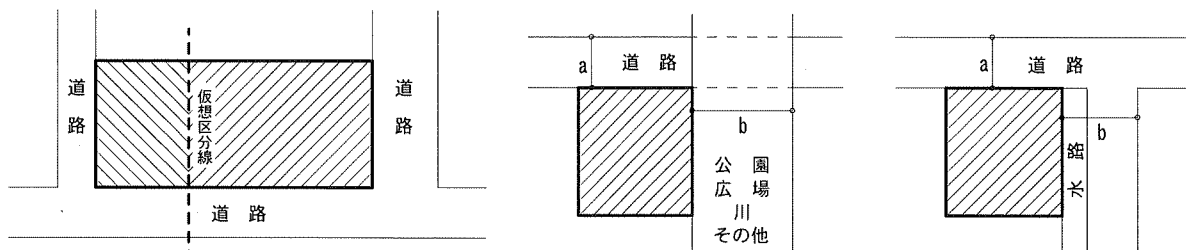


(3) 2,000㎡以下の敷地



(4) その他

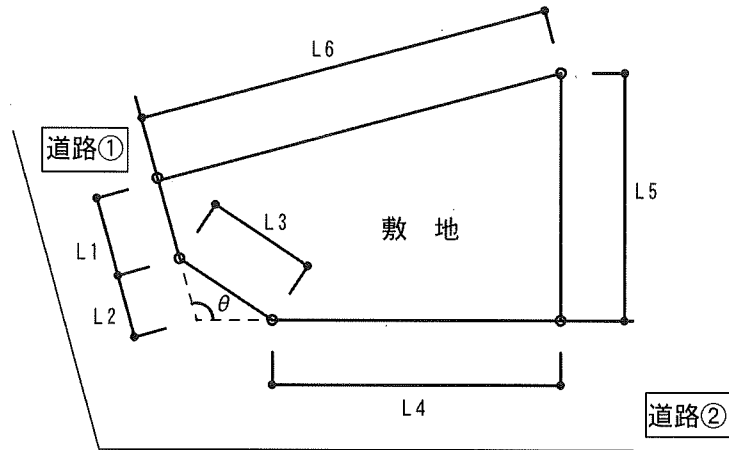
- 区分することによりそれぞれが(1)～(3)の一に該当するもの
- 公園、広場、川、その他(水路、里道、道路敷等)これらに類するものに接する敷地で(1)～(3)の一に該当するもの



※ (4) 適用の詳細については窓口で確認のこと

事 項	角地緩和の取扱い②	関 係	法第53条
053-02	条 文 等		

隅切りがある角地について適用される建蔽率の緩和において、「敷地周囲の延長の3分の1」は、 $(L1+L3+L4+L5+L6) / 3$ とする。



〔考え方・解説〕

- ・道路①に対する接道要件として $L1 + L2 \geq 2m$ を満たすこととする。
- ・内角 $\theta \leq 120$ 度とする。

〔備考〕 (関連告示等)	明石市建築基準法施行細則第16条	2011.4作成 2022.10改訂
-----------------	------------------	-----------------------